



開票作業の様子。投票用紙の確認は読取機で1回、人の目で2回行っています

印西市議会議員一般選挙

市政を支える新議員22人が決定

投票率は47・31%

任期満了に伴う市議会議員一般選挙の投票が4月26日に行われ、即日開票されました。当日の有権者数は72,743人で投票者数は34,413人。投票率は前回の52・44%を5・13ポイント下回る47・31%でした。

昨年9月の第3回市議会定例会において、印西市議会議員定

数条例を改正し、前回選挙から2減の定数22で迎えた今回の選挙。30人の候補者が議席を争い、現職15人、元職3人、新人4人が当選し22人の新たな顔ぶれが決まりました。

投票は、午前7時から午後8時まで、市内23カ所の投票所で行われました。その後、各投票所の投票箱が西の原中学校体育

館に集められ、午後9時から開票作業を開始。多くの市民が駆けつけ、開票作業を見守るなか、午後11時50分に最終確定票が発表されました。



付与された当選証書(氏名に加工)

選証書の付与式が行われ、当選した新議員22人一人ひとりに、印西市選挙管理委員会の上木格委員長から当選証書が手渡されました。任期は4月30日から4年間で選挙管理委員会事務局(市内線441・442)。

投票結果 (投票区別)

投票区	当日有権者数	投票者数	投票率 (%)
1 木下	4,816	1,928	40.03
2 小林	3,274	1,119	34.18
3 小林北	3,439	1,537	44.69
4 大森	4,679	1,972	42.15
5 永治	1,263	828	65.56
6 武西	400	231	57.75
7 船穂	1,054	514	48.77
8 草深	1,847	648	35.08
9 木刈	5,825	2,185	37.51
10 小倉台	4,663	1,567	33.60
11 内野	3,087	1,021	33.07
12 原山	3,038	1,015	33.41
13 高花	4,639	1,738	37.46
14 西の原	3,847	1,303	33.87
15 原	4,216	1,335	31.67
16 瀬戸	2,475	1,281	51.76
17 岩戸	2,142	1,213	56.63
18 平賀	2,508	1,186	47.29
19 美瀬	3,385	1,252	36.99
20 笠神第1	2,001	942	47.08
21 笠神第2	1,183	531	44.89
22 滝野	3,968	1,686	42.49
23 中央南	4,994	1,337	26.77
期日前投票		6,044	
計	72,743	34,413	47.31

開票結果について

※得票数順で表示。得票数で小数点がついたものは「按分票」。党派等(自=自民、民=民主、公=公明、共=共産、無=無所属、現元新別)。

開票結果 (立候補者別)

番号	立候補者名	党派等	得票数 (票)
1	米井 しげゆき	自・新	2,504
2	ぐんじ としのり	無・現	2,445
3	橋本 かずはる	公・現	1,845
4	浅沼 みやこ	公・現	1,747
5	藤代 たけお	無・現	1,499
6	ますだ ようこ	無・元	1,465
7	小川 よしと	無・現	1,361.036
8	山本 きよし	無・現	1,278
9	金丸 和史	無・現	1,227
10	山田 きよ子	共・現	1,221
11	中澤 俊介	無・現	1,170
12	岩崎 しげこ	無・現	1,089
13	えびはら 作一	無・現	1,086
14	稲葉 たけし	無・新	1,068
15	板橋 むつみ	無・現	1,056
16	いとう 真一	共・新	1,036
17	近藤 みずえ	無・現	1,014
18	小川 としひこ	無・元	1,009.963
19	さくらい 正夫	無・元	1,004
20	すざき 義行	無・現	969
21	玉木 実	民・新	942
22	まつお 栄子	無・現	884
23	たのうえ 嘉忠	無・新	867
24	かいほう 豊	無・元	848
25	わたなべ 正一	無・現	833
26	岩井 よしお	無・元	792
27	国嶋 久善	無・現	512
28	馬場 ひろし	無・元	439
29	うえの 正幸	無・新	430
30	木村 まこと	無・新	345

健康の輪を広げよう 地区健康推進員 が地域で活動

去る4月17日、平成27年度印西市地区健康推進員の委嘱式が行われ、新たに委嘱された人を含む41人が活動を開始しました。地区健康推進員は「市民がこれからも健康で若々しく楽しい生活を送るために」を目標に掲げ、自分の健康は自分でつくるという考えのもと、保健センターとともに、健康生活を応援する活動をしています。



料理を通じて世代間交流 (もとの保育園にて)

主な活動は、地域の公民館などで運動や栄養などの講習会を開催するほか、市が行う事業にも協力するなど、みなさんの身近な場面で健康づくりのリーダー役を担っています。本紙1日

号のコラム「元気な食卓」でもおなじみです。今年度も、多くの人が気軽に参加できる活動を計画しています。内容は広報紙などでお知らせしますので、ぜひご参加ください。

地区健康推進員を紹介します

青柳和江(本埜小林)、天野由利子(萩原)、五十嵐美代子(笠神)、板倉美恵子(大森)、伊藤朗子(小倉台)、伊藤文子(岩戸)、乾美知男(高花)、牛迫利勝(西の原)、大木桂子(内野)、大島茂(内野)、大谷美恵子(大森)、小川君子(滝)、奥山喜久恵(高花)、笠原千鶴子(平賀学園台)、春日美智子(高花)、河原直子(高花)、川村恵美子(小林)、熊谷操(竹袋)、小宮栄和(原山)、小山典子(萩原)、齊藤きみ子(瀬戸)、櫻井順子(造谷)、笹倉恵子(木下東)、貞賀啓子(内野)、関井一夫(高花)、高澤康子(大森)、高原幸子(行徳)、田中登美子(内野)、田畑真理(滝野)、土屋一男(原山)、仲野恵子(若萩)、新田峰子(木下東)、二宮眞由美(山田)、野中イツ子(木下東)、野中静江(原)、長谷川文子(小林北)、鳩谷美江子(鎌刈)、厚朴美恵子(舞姫)、森田悦子(平賀学園台)、横田美智子(木下東)、吉田芳彦(木刈)。(五十音順・敬称略)

■本埜保健センター(☎ 1111(代))

お知らせ

募集

市職員

平成27年度市職員採用上級試験(印旛郡市職員採用共同試験)を実施します。

7月26日(日)。

東京学館高等学校(酒々井町)。

6月2日(火)～19日(金)(消印有効)までに申込書を左記まで。

※申込書は、総務課人事職員班各支所、公民館、出張所で5月20日(水)から配布予定。

●募集職種など：左表を参照。

●総務課人事職員班(☎内線432～434)。

職種	人員	受験資格	個別事項
一般行政上級	10人程度	昭和60年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人(学歴は問いません)。または、平成6年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人(平成28年3月までに卒業する見込みの人を含む)。	【一般行政上級】別枠で、身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの人で、自力により通勤ができ、職務の遂行に介護者を必要とせず、活字印刷文の出題に対応できる人。
土木上級	若干名	昭和55年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人(学歴は問いません)。または、平成6年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)を卒業した人(平成28年3月までに卒業する見込みの人を含む)。	
建築上級			
保育士	2人程度	昭和62年4月2日から平成8年4月1日までに生まれた人で、資格を有する人、または平成28年春季までに資格取得見込みの人。	

地域公共交通会議市民委員

ふれあいバスなどの運行に関して協議を行う「印西市地域公共交通会議」の市民委員を募集します。

●任用期間：2年。

●市内在住の満20歳以上で、年数回の会議(原則、平日の昼間開催)に出席できる人。

●2人以内。

●ほかの付属機関などの委員になつていない人は応募できません。

●6月5日(金)(消印有効)までに応募用紙と小論文(テーマ「地域の実情に即した市内公共交通の実現のために、必要と思うこと」400字程度)を左記まで郵送または持参。

●応募用紙は、交通政策課、市役所行政資料室、各支所、公民館、出張所で配布(市ホームページからもダウンロード可)。

●申込書と小論文を選考材料として、委員を決定。

●応募状況や提出書類の内容により、面接を実施する場合有り。

●選考結果は応募者全員に通知します。

●報酬：無報酬。

●市内在住の満20歳以上(5月15日現在)で、年4回程度の会議原則、平日の昼間開催)に参加ができ、記念事業について意見を述べることができる人。

●ほかの付属機関などの委員になつていない人は応募できません。

●3人以内。

●5月29日(金)(消印有効)までに申込書と小論文(テーマ「市制施行20周年に思うこと」800字程度)を左記まで郵送、または持参。

●申込書は、ふるさとづくり推進課、各支所、出張所、公民館、図書館で5月15日(金)から配布(市ホームページからもダウンロード可)。

●応募状況や提出書類の内容により、面接を実施する場合有り。

●選考結果は応募者全員に通知します。

●ふるさとづくり推進課(〒270-1396印西市大森2364-2・☎内線464)。

印西市地域福祉計画推進委員

第2次地域福祉計画に基づき、地域の課題解決や地域づくりに取り組むため、印西市地域福祉計画推進委員を募集します。

●2人以内。

●任用期間：委嘱の日々平成29年3月31日。

●市内在住の満20歳以上(4月1日現在)で、年数回の会議(原則、平日の昼間開催)に出席できる人。

●ほかの付属機関などの委員になつていない人は応募できません。

●報酬：7,500円(日額)。

●6月11日(木)(消印有効)までに、指定の申込書と小論文(テーマ「地域のために私ができること」800字程度)を左記まで郵送または持参。

●申込書は、社会福祉課、各支所、公民館、図書館で5月15日(金)から配布(市ホームページからもダウンロード可)。

●応募状況や提出書類の内容により、面接を実施する場合有り。

●選考結果は応募者全員に通知します。

●社会福祉課厚生班(☎内線255、256)。

印西市消防団員

印西市消防団では、防災活動または消火活動を一緒に行う団員を募集します。

消防団とは、市町村の消防機関の一つです。常設の消防署と違い、普段は別の仕事を持つている非常勤特別職の地方公務員です。

近年、消防団員数は社会環境の変化や住民の連携意識の希薄化により、減少傾向にあります。また、団員の高齢化も進んでいることから、市では、将来の担い手となる若い団員を求めています。

消防団活動に興味がある人、地域に貢献したい人は、左記まで。

●防災課防災班(☎内線454)。

ブックリサイクル

保存年限の過ぎた雑誌・除籍となった図書を一各5冊程度お持ち帰りいただけます。

6月6日(土)・午前9時～午後4時。

●小倉台図書館。

●小倉台図書館(☎475511)。

●バラッパまんじゅう講習会

サルトリイバラの葉を使った地元名産のおまんじゅうです。

6月8日(月)・午前10時～。

●永治プラザ(浦部)。

●講師：山崎一枝氏(白幡生活改善グループ)ほか。

●500円(材料費)。

●他三角さん、エプロンを持参。

●5月15日(金)・午前9時から電話で左記まで(先着順)。

●永治プラザ(☎41101)。(高校生まで)2,000円。

講座・催し

いんざい環境フェスタ

6月の環境月間に合わせ、いんざい環境フェスタを開催します。

当日は、環境保全やごみ減量活動に取り組むグループが楽しみながらエコな生活を学べる情報を紹介し、子どもから大人まで

楽しめるイベントを企画しているため、ぜひご参加ください。

6月6日(土)・午前10時～午後3時。

●イオンモール千葉ニュータウンコスモス広場(中央北)。

●クリーン推進課クリーン推進班(☎内線383)。

文化ホール情報

6/20(土) たかお晃市マジック教室

2013年の「マジシャン・オブ・ザ・イヤー」にも輝いた、たかお氏指導のもと、身の回りの物を使った手軽なマジックで、見た人をハッピーにする術を体験しよう。

6月20日(土)①午前9時30分～②午後1時30分(いずれも同様の内容で2時間30分程度)。

●小学生以上。

●各回30人。

●1,000円(本公演のチケット購入者は、500円引)。

●文化ホールで販売中。

7/12(日) いんざい寄席

今年林家正蔵、柳家三三、立川談笑、宮田陽・昇さんをお迎えします。

7月12日(日)・午後2時開演。

●大人3,000円、子ども(高校生まで)2,000円。

●全席指定・障がい者割引有り。

●未就学児の入場不可。

●チケットは、各プレイガイドで販売中。電話予約も受付中。

●詳しくは文化ホールまでお問い合わせください。

8/2(日) たかお晃市マジックショー

テレビ映像ではない、ライブならではの不思議な体験。俳優として活躍したたかお氏が創る、芝居とマジックを融合させた想像の世界。オンリーワンなスタイルで人々を魅了します。

8月2日(日)・午後6時開演。

●大人2,000円、子ども(高校生まで)1,000円。

●全席指定・障がい者割引有り。

●3歳以上入場可。

●チケットは、5月30日(土)から文化ホール窓口で販売開始。6月2日(火)から電話予約可。

プレイガイド

文化ホール

中央駅前地域交流館

小林公民館

そうふけ公民館

印旛公民館

本笠公民館

文化ホール(☎8811)

〒270-1327

印西市大森 2535

※各種割引や詳細は、市ホームページまたは文化ホールへお問い合わせください。

※電話予約の受け付けは、文化ホールのみです。

福祉

障がい福祉 巡回相談

相談員が、障がい福祉サービスの利用や悩みなどの相談に応じます(要予約)。

巡回相談 日程表

Table with 2 columns: 日時 (Date/Time) and 会場 (Venue). It lists two sessions: one on May 13th at the Inzai Branch and another on May 24th at the Honjo Branch.

障がい福祉課障がい福祉支援班(☎内線266・FAX④0381)。

こころは若者訪問相談

日常生活の困りごとについて、精神保健福祉士が訪問相談に伺います。ご家族からの相談も受けします(要予約)。

新ごみの分別大事典シリーズH27-①

なぜ、ごみの分別が必要か

ごみ処理の問題は、昭和60年代以降に排出量が爆発的に増加して、クローズアップされました。例えば、不法投棄やごみの質の多様化、ごみ処理経費の増大などです。

そのため、限りある天然資源の消費を抑制し、環境への負荷を低減する「資源循環型社会」への転換が求められました。

都道府県や市町村も、ごみ排出量の削減やリサイクル率向上のため、国が推奨する3R「発生抑制(リデュース)・再利用(リユース)・再生利用(リサイクル)」を推進しています。

特に、市町村にとってごみ処理経費の増大、可燃物の焼却施設や埋立地の確保は深刻な問題です。本市でもごみの排出量の削減やリサイクル率の向上を、重要施策として取り組んでいます。

関グリーン推進課グリーン推進班(☎内線382)。

5月28日(木)・午後2時〜3時30分。

市内在住で15歳〜39歳の家にひきこもりがちな人。障がい福祉課障がい福祉支援班(☎内線266)。

医師JYMG

JYMGの健康相談

精神的な悩みなどお気軽にご相談ください。相談内容の秘密は厳守します。

6月4日(木)・午後2時〜4時。場市役所一階相談室(大森)。事前に左記まで。障がい福祉課障がい福祉支援班(☎内線268)。

スポーツ

ニユースポーツ教室

スポーツ推進委員連絡協議会では、昨年に引き続きニユースポーツ教室を開催します。

前期は「ミニバドミントン」・「ワンバウンドふらばーるパレーボール」を紹介します。とても楽しいスポーツなので、ぜひ

健康

献血を実施します

みなさんのあたたかい善意を心からお待ちしています。

5月27日(水)・受け付け午前9時〜11時45分、ふれあいセンターいんば。

※安全な血液供給実施のため、献血条件などがあります。お問い合わせは左記まで。

議会

一般質問が閲覧できます

平成27年第2回市議会定例会で予定されている一般質問(個人)内容が、ホームページと左記窓口で閲覧できます。

6月3日(水) (予定) 行政資料コーナー(市役所一階)、各支所、図書館。

平成27年度印西市消防団 辞令交付式



地域防災の要として活躍が期待されます

4月19日、松山下公園総合体育館で平成27年度印西市消防団辞令交付式が行われました。川上賢二団長から新役員199人、新入団員27人に辞令が交付されました。

平成27年度の印西市消防団幹部は、次のとおり(敬称略)。▼団長…川上賢二▼副団長…宮本浩(第1方面隊長)、岩崎茂行(第2方面隊長)、富井庄一(第3方面隊長)、石川太巳(第4方面隊長)▼本部分団長…井原謙一、川村政人、篠田秀明、鈴木正裕、酒井重利、海老原勝治、齊藤利裕、宮澤徳昭、柴倉良男、渡邊勇、櫻井一雄、堀佐直也、五十嵐淳、森田伊和▼分団長…石川政明(第1分団)、小川文雄(第2分団)、岩崎満(第3分団)、海老原充(第4分団)、涌井博司(第5分団)、星雅也(第6分団)、海老原義明(第7分団)、泉田隆之(第8分団)、金子哲也(第9分団)、渡辺浩史(第10分団)、篠田隆巳(第11分団)、五十嵐将晃(第12分団)、椎名隆範(第13分団)、小久保卓(第14分団)。

関防災課防災班(☎内線453)。

そのほか

狩猟免許(わな猟)取得に補助金が出ます

近年、市では有害鳥獣による農作物の被害が増えています。有害鳥獣捕獲従事者を確保するため、新規で狩猟免許(わな猟)を取得する人に、経費の一部を助成します。

市が行う有害鳥獣捕獲事業の、従事者となる人。詳しくは左記まで。

※狩猟免許試験の日程や申込方法などは、県ホームページ参照。関農政課農政班(☎内線372)。

ミニ・ガイド

家庭倫理講演会「生きぬく力」

5月31日(日)・午後2時30分〜4時10分。場ホテルマークワンCNT。講師：(社)倫理研究所・仲村 崇(たかむら) トミ子。

費用1,000円。関大熊(☎0471444410736)、馬場(☎④6089)。

パイプオルガンさんこんにちは。パイプオルガン設置20年の記念で演奏や製作者スピーチなど。

5月23日(土)・午後1時30分〜3時(開場午後1時)。場東京基督教大学チャペル。費用無料。

関東京基督教大学教会音楽アカデミー(☎④1131)。

キャンパスの会油絵「今を生きて」展。5月27日(水)〜6月2日(火)・午前9時〜午後7時30分。

※5月27日は正午から、6月2日は午後3時まで。場ジョイフル本田千葉NT店2階。費用無料。

関吉水(☎④3342)。

11時30分(雨天中止)。場白井市福祉センター集合。定20人。

費用100円(保健代・資料代)。関左記まで(先着順)。関NPO法人谷田武西の原つばと森の会・松永(☎04714916365)・ymharappa@yahoo.co.jp)。

千葉ニュータウン・フィラー・第18回定期演奏会。ハイドン、チャイコフスキーの交響曲。指揮、寺本義明氏。

5月24日(日)・午後2時〜(開場午後1時30分)。場白井市文化会館大ホール。場白井市文化会館大ホール。費用800円(前売り券700円)、小中学生無料。

23日(土)まで白井市文化センター「カフェ・プラン」で発売中。関石川(☎047149217709)・cnpphil@gmail.com)。

SINCS田中正也X佐藤卓史 2台のピアノ・チャリティ・コンサート。6月20日(土)・午後2時〜(開場午後1時30分)。

場白井市文化会館大ホール。費用2,000円。関事前予約可、当日券有り。関SINCS事務局・平田(☎0804727187188)・sinc.sincs@yahoo.co.jp)。

講演会「免疫力を高める心と体の温め方」。6月14日(日)・午後1時〜(開場午後0時10分)。

場龍ヶ崎市文化会館大ホール。場前売り券2,000円(指定)、1,500円(自由)。当日券2,000円(自由)。

関左記まで。関安保徹先生・川嶋朗先生講演会を成功させる会(☎029716413726)。

文芸コーナー

故郷の匂い残して桜散る
老木や花一輪の底力
時ならぬ雪と舞ひ散る桜かな
芥菜の黄の絨毯や利根の土手
父の息足して風船ふくらます

俳句

故郷の匂い残して桜散る

老木や花一輪の底力

時ならぬ雪と舞ひ散る桜かな

芥菜の黄の絨毯や利根の土手

父の息足して風船ふくらます

短歌

一人住む息子が作る夕飯にコッ教へんと携帯かくる

六十年表日本に住み慣れて幼き頃の豪雪思ふ

届きたる樹齢百年の榎の木ペン軸にこもる重みを思ふ

花粉飛ぶ季節になりて戸惑ひぬくさめ鼻水誘引されて

花粉飛ぶ季節になりて戸惑ひぬくさめ鼻水誘引されて

大森 三ツ木絹江
別所 熱田 克子
高花 田中 兵作
大森 安孫子正子

田口 三石選

小倉台 山田 明

滝野 大友 俊彦

原山 石田美江子

滝野 柴田 里子

内野 宮内 栄子

加藤恵美子選

大森 三ツ木絹江

別所 熱田 克子

高花 田中 兵作

大森 安孫子正子

滝野 小原久美子

滝野 小原久美子

田口 三石選

小倉台 山田 明

滝野 大友 俊彦

原山 石田美江子

滝野 柴田 里子

内野 宮内 栄子

<短歌・俳句をお寄せください>

一人一首または一句で未発表のもの。毎月20日締め切り(必着)です。投稿は、住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記の上、広報広報課広報広聴班まで。

ほっとレポート



広報レポーター:吉川 映子(高花)

地域をつなぐ ふれあいバス

『♪田舎のバスはおんぼろ車、デコボコ道を方々ゴト走る(作詞・作曲三木鶏郎)』そんなバスとは大違い。カラフルでかわいい「ふれあいバス」に乗ってお出掛けしてみました。

よく晴れた早春の一日を遠足気分、高花6丁目から中ルート(高花・牧の原・別所回り循環ルート)で小林牧場に向かいます。バス停で待っているときとおりにおりにバスが到着。バスの料金は先払いで、一律100円です。支払いはICカードにも対応していて、非常に便利です。車内は席



ポン太とコン助が目印

に座れないほどたくさんの方が乗車していて、市民の足として大きな役割を担っていることを感じました。バスは、街中をきめ細かく走り、普段何げない街並みも

バスの車窓から見ると、とても新鮮な気持ちになりました。出発から20分が過ぎるころ、バスは竹袋を通過します。車窓からは木下方葉公園が見えてきました。公園の広場にあるフジの花は5月上旬に見ごろを迎え、円形のフジ棚からは花穂が優美な姿で垂れ下がり、見る人を魅了します。

本のは桜並木を通り抜けたのですが、取材日(3月26日)はつぼみがほんのり赤く色づいている感じで残念。次は満開の時にもう一度!と心に決めました。

休憩時間に運転手さんにお話を伺うことができました。私が乗ったバスの運転手さんは運転歴40年、大ベテランの内田さんです。「運転中はバス停で待っているお客さまの状況を目視で確認、乗り遅れないようバス停から5m以内は特に注意します」とのこと。また、日ごろの運転は、「安全が第一、お客さまに気持ちよく乗車していただくよう、あいさつを心がけています」と笑顔で話してくれました。

リサイクル情報広場

掲載情報は4月23日現在
■クリーン推進課クリーン推進班(☎内線 383)

◆ゆずりませ情報

- ①犬の洋服②シングルベッド③スキー板、ストック、スキー靴④ガラスケース入りわらべ人形⑤チャイルドゲート⑥キーボード

◆さがしています情報

- ①補聴器②英(はなぶさ)幼稚園の制服、体操着③天神幼稚園男児制服、体操服④しおん幼稚園体操服(半袖)⑤木刈小学校体操服上下⑥木刈小学校ジャージ⑦きかり幼稚園体操服長スボン、半スボン⑧杵と臼⑨和装着付け練習用ボディ(マネキン)⑩天神幼稚園女子制服、体操服⑪しおん幼稚園女子制服⑫鋳物製の羽釜⑬こいのぼり

※詳しくは市ホームページをご覧ください

毎月5日は「ノーレジ袋デー」です。お買い物にはマイバッグを持参しましょう。



施設がいと

小林牧場

広報レポーター: 渡邊 信一(若萩)



桜が咲く小林牧場で東京都競馬株式会社と大井競馬場の特別区競馬組合のみなさんにお話を伺いました。小林牧場(小林2886)



ログハウス調の管理事務所

1)は50年前、東京オリンピックが開催された翌年の1965年に大井競馬に所属する競走馬の育成などを目的に設立されました。東京都競馬株式会社は施設の維持管理を、特別区競馬組合は牧場の運営を行っている。施設内では15人の調教師とおよそ100人の

場内に入ると、およそ14万坪(東京ドーム約10個分の広大な敷地が広がります。まず目に飛び込んできたのが、地方競馬界初の全天候型馬場素材(ニューポリトラック)を用いた調教用坂路コース。坂路は調教の仕



1週1,100mの練習馬場

上げの段階などで使用します。3%のこう配があり400mのほぼ直線を競走馬が走り抜けます。このほかにも曳馬運動場、放牧場、追馬場、調教師が競走馬を指揮監督する調教馬見所など、近代競馬発祥



調教用坂路コースは全長1,050m、うち坂路部分は400m

の地、英国の牧場を思わせるような風景が目前に広がっています。今回の取材では、スタッフのみなさんの馬に対する深い愛情とあふれる熱意をさまざまな場面で感じ、心が打たれました。